

各位

ケアネット、産業医科大学との共同で 「日本における非アルコール性脂肪性肝炎患者(NASH)の 臨床的特徴」についての論文を発表

- 国民健康保険及び後期高齢者レセプトデータを用いた 5 年間の RWD 研究 -

2023年9月20日
株式会社ケアネット

株式会社ケアネット(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:藤井勝博、URL:<https://www.carenet.co.jp>、以下「ケアネット」)と学校法人産業医科大学公衆衛生学教室(所在地:福岡県北九州市、以下「産業医科大学」)は、「非アルコール性脂肪性肝炎(以下、NASH)患者の臨床的特徴と、併存疾患との関係性を調査すること」を目的に両者で行った共同研究の結果を、学術論文「日本における非アルコール性脂肪性肝炎患者の臨床的特徴」として発表し、同論文が2023年8月22日に英国の医学誌「BMJ Open」に掲載されましたので、お知らせします。

本研究は、国民健康保険及び後期高齢者レセプトデータによる RWD(Real World Data)研究で、2015年4月~2020年3月の5年間に NASH(レセプト病名及び肝生検実施履歴)と診断された適格患者を対象としています。

主な結果としては、NASH の診断定義を満たした患者(n=545)を非 NASH 対照(n=185,264)と比較したところ、対照群に比べて NASH 患者で BMI が有意に高いことが示唆され、また、女性、脂質異常症患者、高血圧患者、GERD、2型糖尿病患者の割合は NASH 群で高く、さらに NASH は肝硬変や肝癌のリスク上昇と関連していました。

本論文では、NASH 患者の日常診療においては、性差や年齢差を考慮し、肝硬変や肝癌を始めとする悪性腫瘍のリスクや、生活習慣病併存症に細心の注意を払う必要があると結論付けています。

【NASH について】

非アルコール性脂肪性肝疾患 (NAFLD) は最も一般的な肝疾患であり、世界人口の約 20~30% が罹患しています [1]。NAFLD には、病理学的に純粋な脂肪症のみ、あるいは脂肪症に炎症細胞

浸潤を伴う非アルコール性脂肪肝(NAFL)と、肝脂肪症、炎症細胞浸潤、バルーン化(肝細胞バルーン化)、肝線維化を伴う非アルコール性脂肪肝炎(NASH)があります[2]。

NASHは、メタボリックシンドローム、肥満、糖尿病(DM)、高血圧、脂質異常症[1]と強く関連しており、主な死因は心血管イベントと肝疾患関連イベントです[3]。しかしながら、NASH診断のための生検率は低く、NASHは過小診断されています[3]。世界のNAFLD及びNASH患者数のマルコフモデルに基づく推計によると、日本におけるステージⅢ以上の線維化NASH患者数は、2016年には66万人、2030年には99万人に増加すると予測されています[4]。さらに、NASHの有病率は人口の約3~5%と推定されていますが[5,6]、侵襲性の高い肝生検の必要性など診断の難しさから、一般集団におけるNASHの有病率に関するエビデンスは不十分なのが現状です。

【論文について】

タイトル:

日本における非アルコール性脂肪性肝炎患者の臨床的特徴:5年間の大規模レセプトデータベース研究

原題:

Clinical characteristics in patients with nonalcoholic steatohepatitis in Japan: a case-control study using a 5-year large-scale claims database

著者名:

Kei Tokutsu, Kaoru Ito, Shigeki Kawazoe, Sota Minami, Kenji Fujimoto, Keiji Muramatsu, Shinya Matsuda

掲載誌: BMJ Open

DOI: 10.1136/bmjopen-2023-074851:外部リンク

【Reference】

1. Cotter TG, Rinella M. Nonalcoholic Fatty Liver Disease 2020: the state of the disease. *Gastroenterology* 2020;158:1851–64. doi:10.1053/j.gastro.2020.01.052
2. Tokushige K, Ikejima K, Ono M, et al. Evidence-based clinical practice guidelines for nonalcoholic fatty liver disease/nonalcoholic steatoph hepatitis 2020 (2nd Edition). *Hepatol Res Gastroenterol* 2020;56:951–63.
3. Chalasani N, Younossi Z, Lavine JE, et al. The diagnosis and management of nonalcoholic fatty liver disease: Practice guidance from the American Association for the Study of Liver Diseases. *Hepatology* 2018;67:328–57. doi:10.1002/hep.29367
4. Estes C, Anstee QM, Arias-Loste MT, et al. Modeling NAFLD disease burden in China,

France, Germany, Italy, Japan, Spain, United Kingdom, and United States for the period 2016-2030. J Hepatol 2018;69:896–904. doi:10.1016/j.jhep.2018.05.036

5. Williams CD, Stengel J, Asike MI, et al. Prevalence of nonalcoholic fatty liver disease and nonalcoholic steatohepatitis among a largely middle-aged population utilizing ultrasound and liver biopsy: a prospective study. Gastroenterology 2011;140:124–31. doi:10.1053/j.gastro.2010.09.038
6. Vernon G, Baranova A, Younossi ZM, et al. Prevalence of nonalcoholic fatty liver disease and nonalcoholic steatohepatitis among a largely middle-aged population utilizing ultrasound and liver biopsy: a prospective study. Aliment Pharmacol Ther 2011;34:274–85. doi:10.1053/j.gastro.2010.09.038

ケアネットについて

名 称: 株式会社ケアネット
代 表 者: 代表取締役社長 藤井 勝博
所 在 地: 東京都千代田区富士見1-8-19 住友不動産千代田富士見ビル
設 立: 1996年7月
資 本 金: 24 億 500 万円
主な事業内容 製薬企業向けの医薬営業支援サービス、
医師・医療者向けの医療コンテンツサービス など
CareNet.com <https://www.carenet.com/>
CareNeTV <https://carenetv.carenet.com/>
CareNet Career <https://career.carenet.com/>
Doctors' Picks <https://www.carenet.com/lp/doctorspicks/>

—本リリースに関する問い合わせ先—
株式会社ケアネット カスタマーセンター
以下フォームよりお問い合わせください。
<https://www.carenet.co.jp/contact>